

- 機器記号
- P-1 : 泡消火ポンプ
 - T-1 : 原液タンク (500L)
 - P-2 : 屋内消火ポンプ
 - : 泡ヘッド
 - P-3 : 濾過ポンプ
 - P-4 : 濾過ポンプ
 - T-3 : 濾過装置
 - P-5 : 雨水揚水ポンプ
 - P-6 : 雨水揚水ポンプ

※給排水・衛生設備概要

- 1) 給水設備
水道本管から分岐して給水管を引き込み、受水槽へ貯留後、揚水ポンプにて高置水槽に揚水する。以降、重力により必要箇所に供給する。
- 2) 給湯設備
1階宿直室にシャワー用電気温水器を、各階湯沸かし室に小型電気温水器を設置し、飲用・洗物用として供給する。また、各階便所の洗面用として床据え付け湯沸器を設置し供給する。
- 3) 排水通気設備
排水方式は、分流式とする。屋内は、汚水・雑排水を別々の系統で排除し、屋外の会所側にて合流させ下水本管に接続後放流する。また、雨水は縦樋以降を集水し、雨水利用設備に接続する。
- 4) 雨水利用設備
庁舎屋上よりの雨水を貯留後・処理を行い水洗便所用水として再利用する。

★災害時の給水設備概要

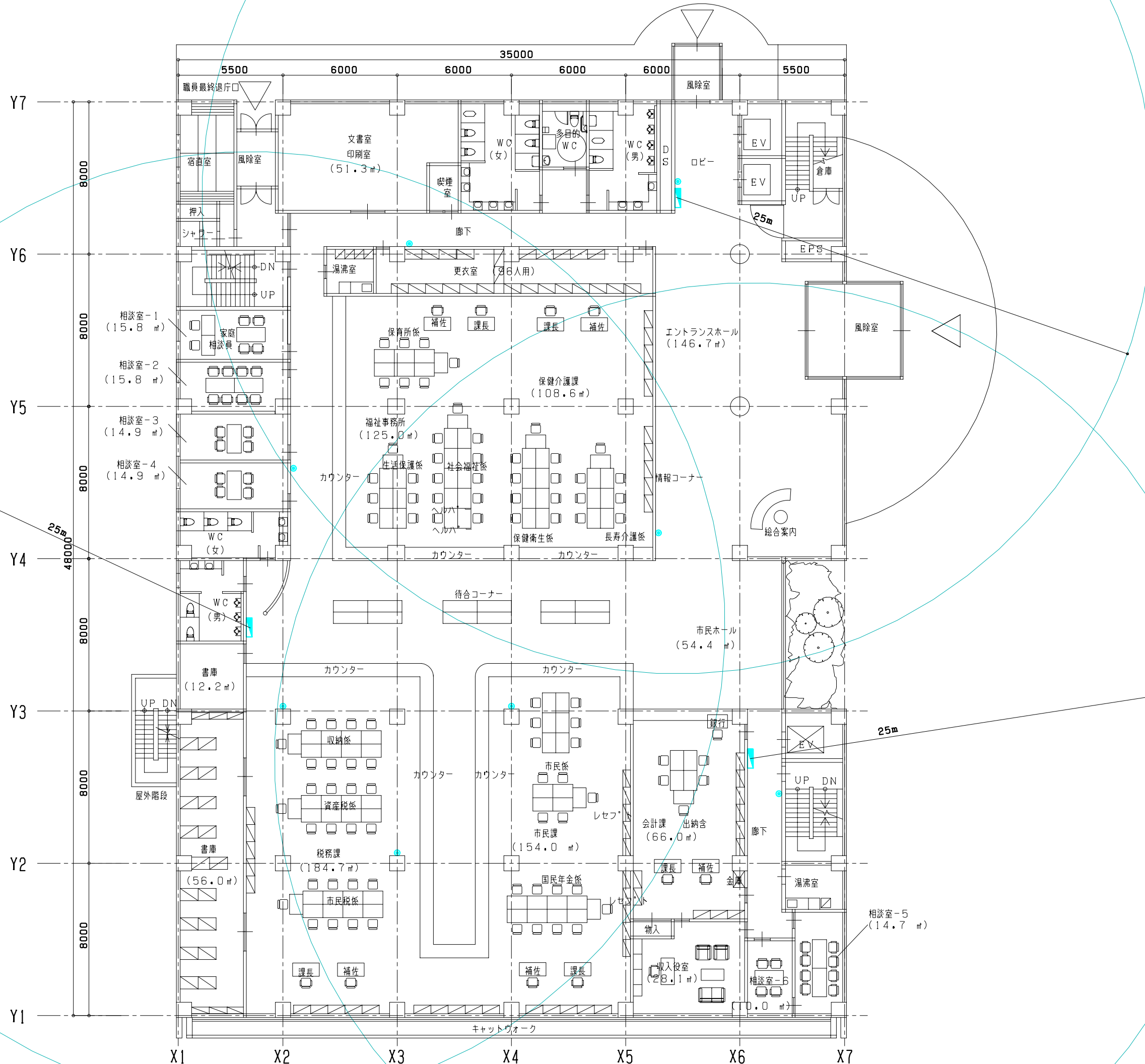
将来予想される南海地震等の災害時に、救援の中核を担う施設の重要度を考慮し、施設のライフラインである給水設備の対応を以下のとおりとする。



- 収容人員 : 200人程度
- 給水量 : $200人 \times 100L/日 + 1000L/m^3 = 20m^3$ (2日分として40m³の水量を常時確保)
- 受水槽 : サンドイッチ構造パネルタンク (2槽式・有効容量40m³)
- 移送ポンプ : 40φ×150L/min×5m×0.4KW×1台

※消火設備概要

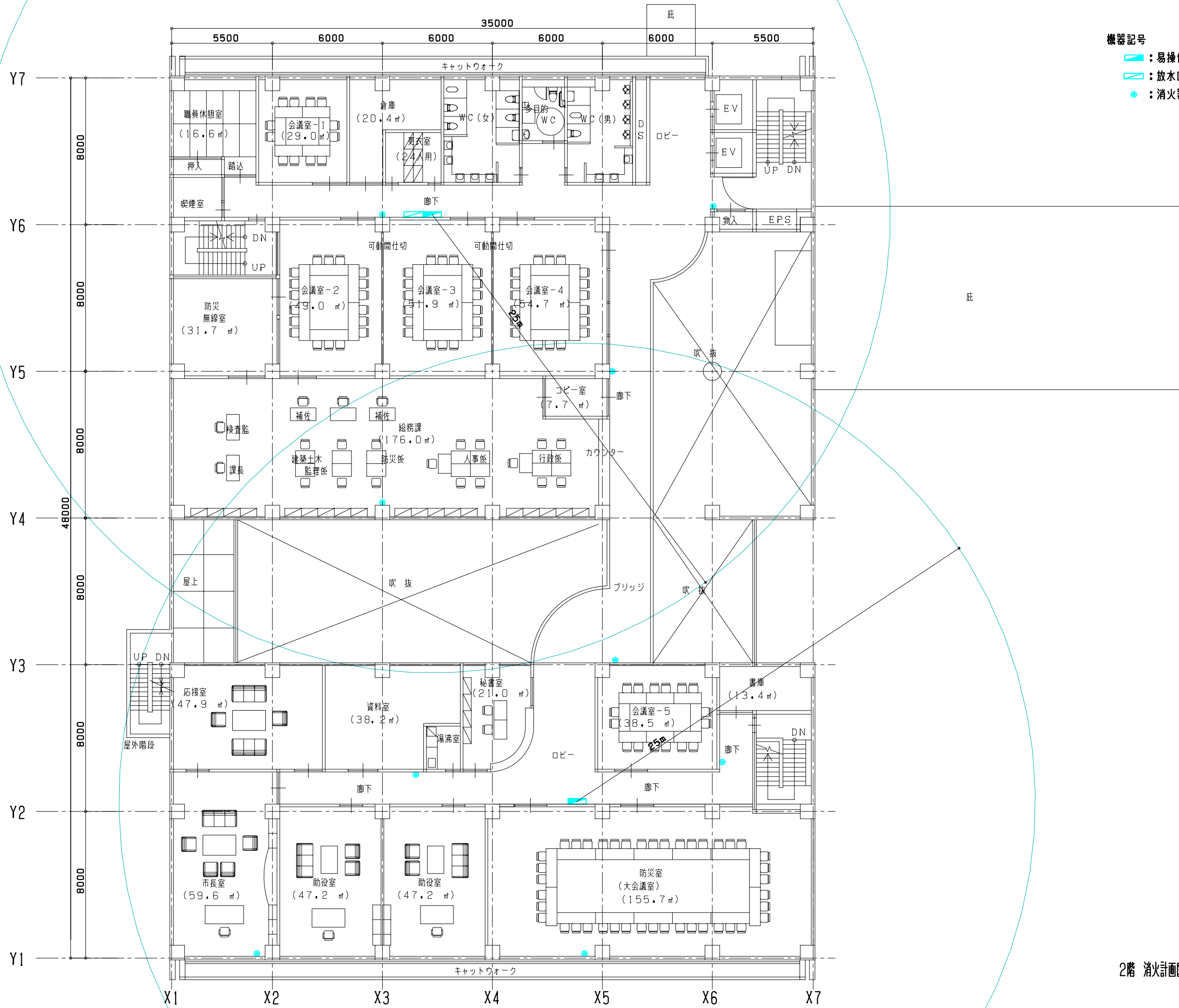
- 当庁舎に必要な消防法で定められた消火設備を設置する。
- a) 1階～7階は、屋内消火栓設備を設置する。
 - b) 3階以上の階は、連結送水管設備を設置する。
 - c) 地下駐車場は、泡消火設備を設置する。
 - d) サーバ一室・電気室は、付加設備として、アルゴナイト消火設備を設置する。

地下1階 消火計画図 S=1/200 (A案)



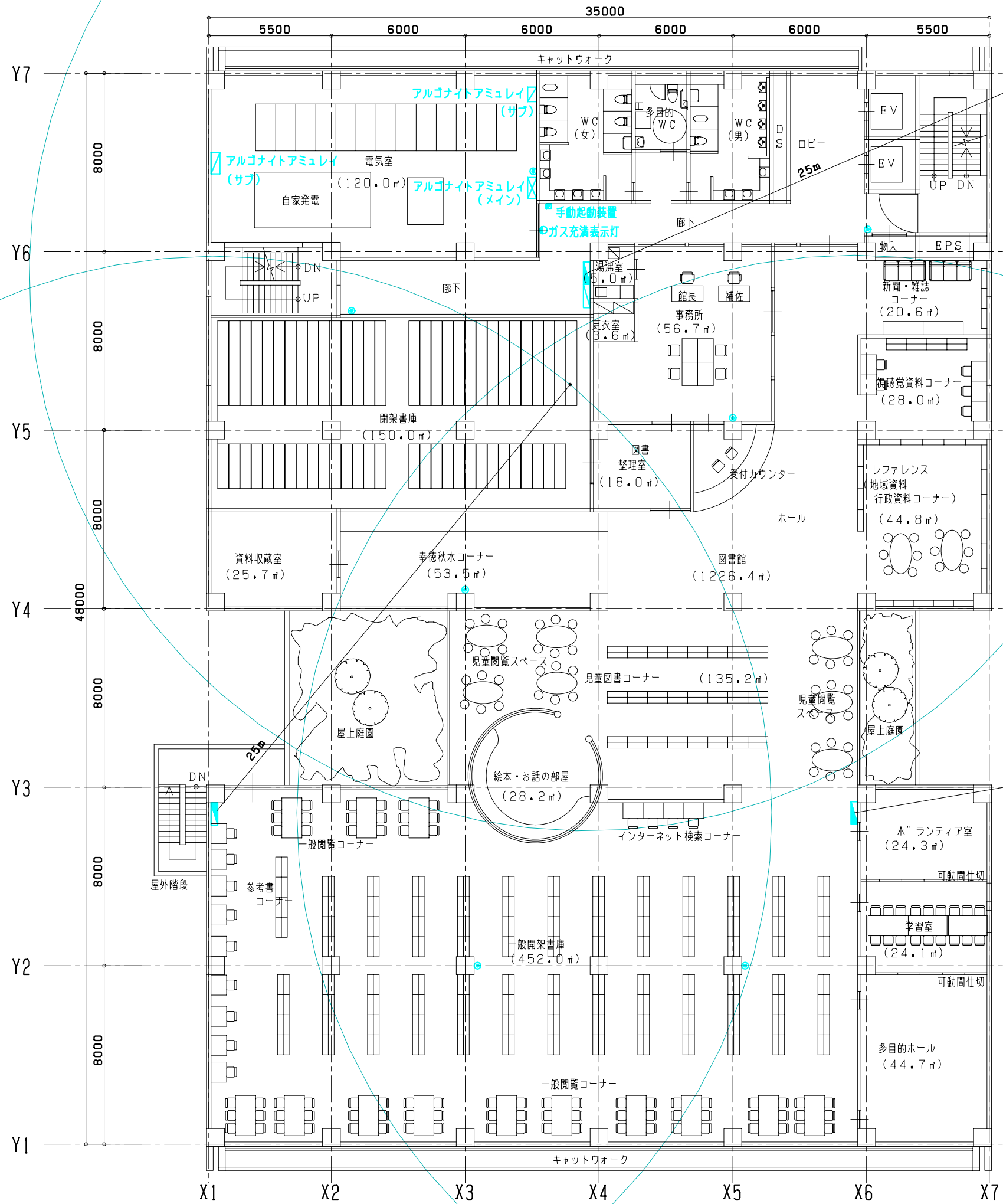
機器記号
 : 易操作性1号消火栓
 : 消火器




1階 消火計画図 S=1/200 (A案)



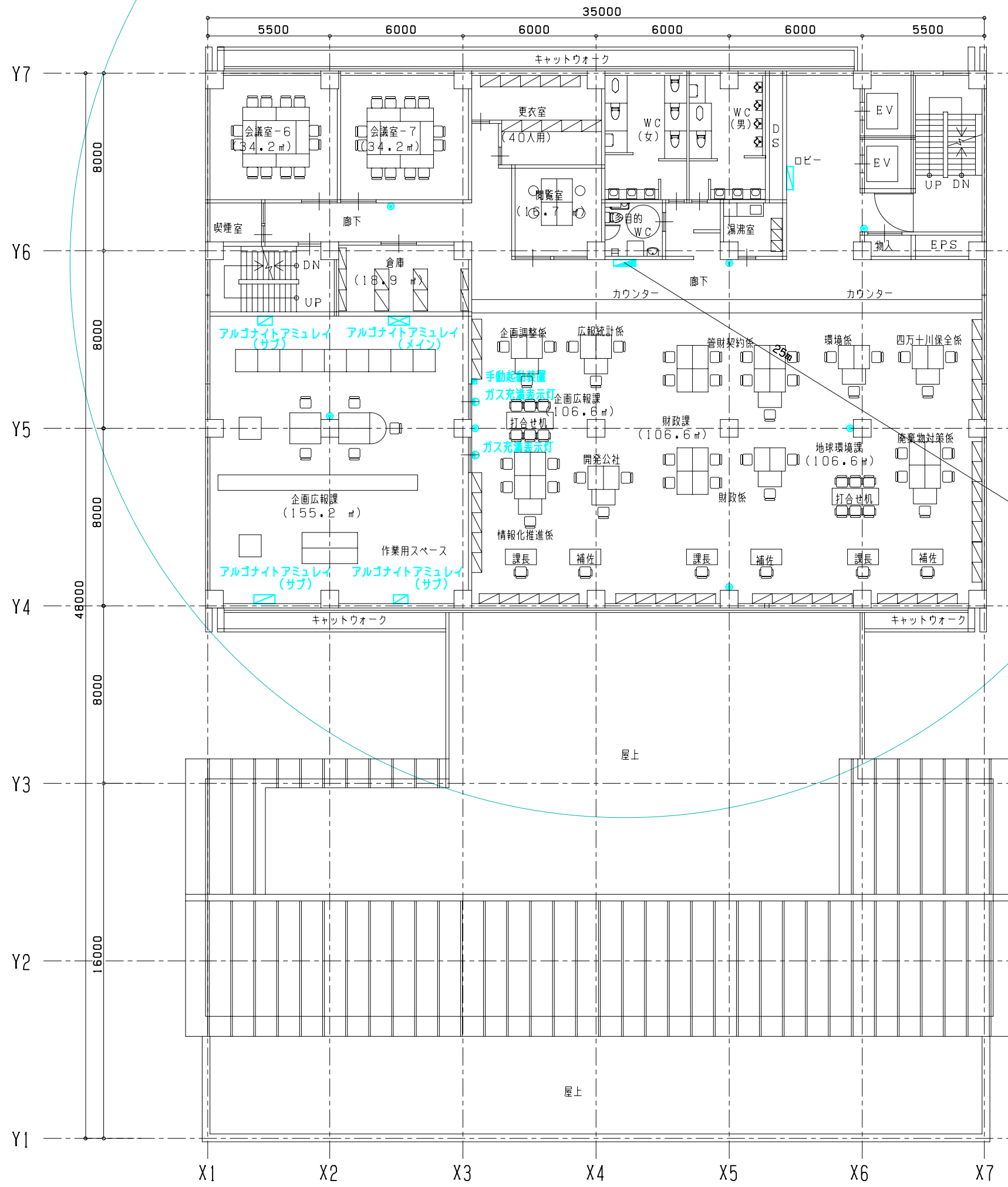
- 機器記号
- ▭ : 易操作性1号消火栓
 - ▭ : 放水口箱
 - : 消火器

2階 消火計画図 S=1/200 (A案)






- 機器記号
-  : 易操作性1号消火栓
 -  : 放水口箱
 -  : 消火器

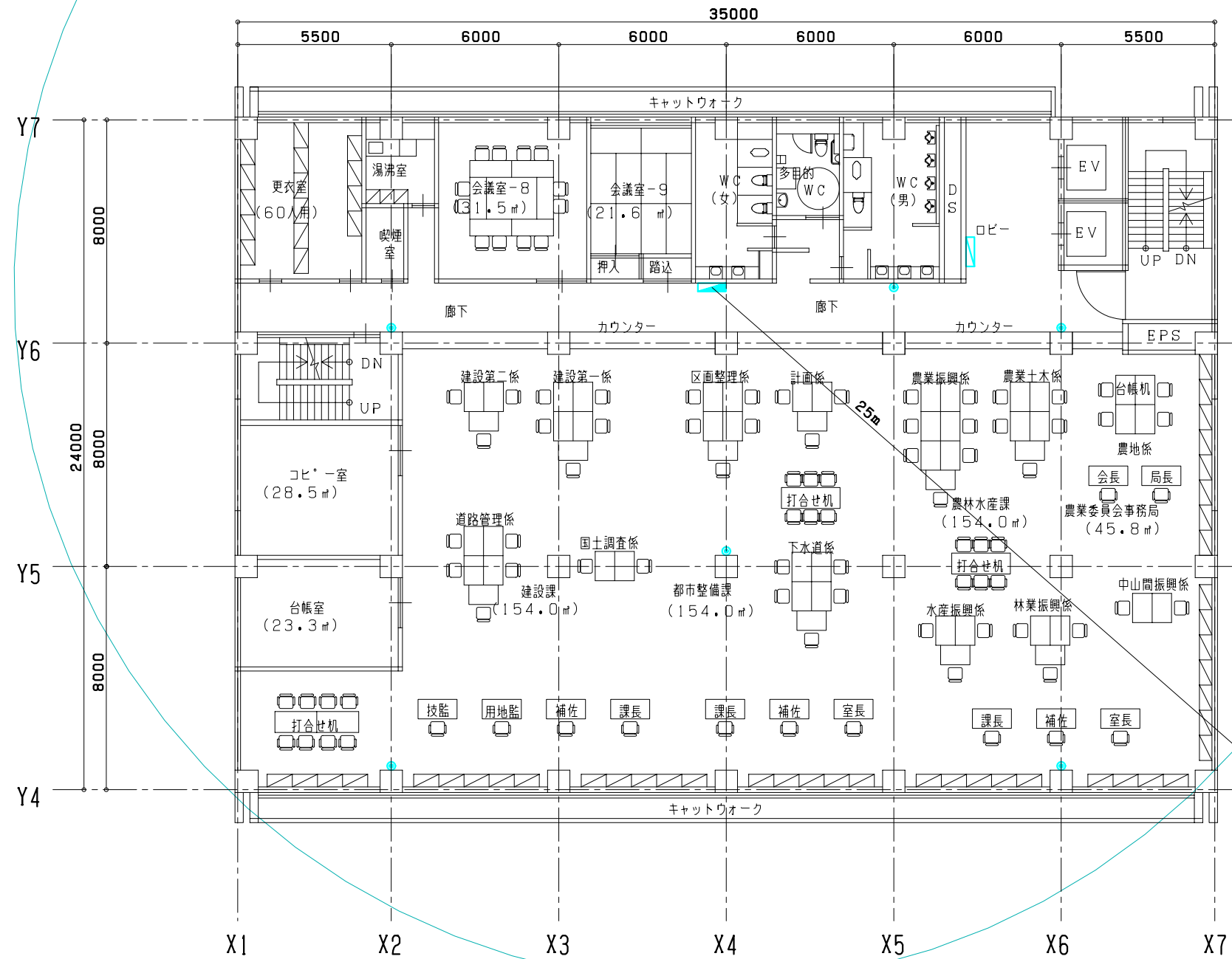
3階 消火計画図 S=1/200 (A案)



- 機器記号
- : 易操作性1号消火栓
 - : 放水口箱
 - : 消火器




4階 消火計画図 S=1/200 (A案)

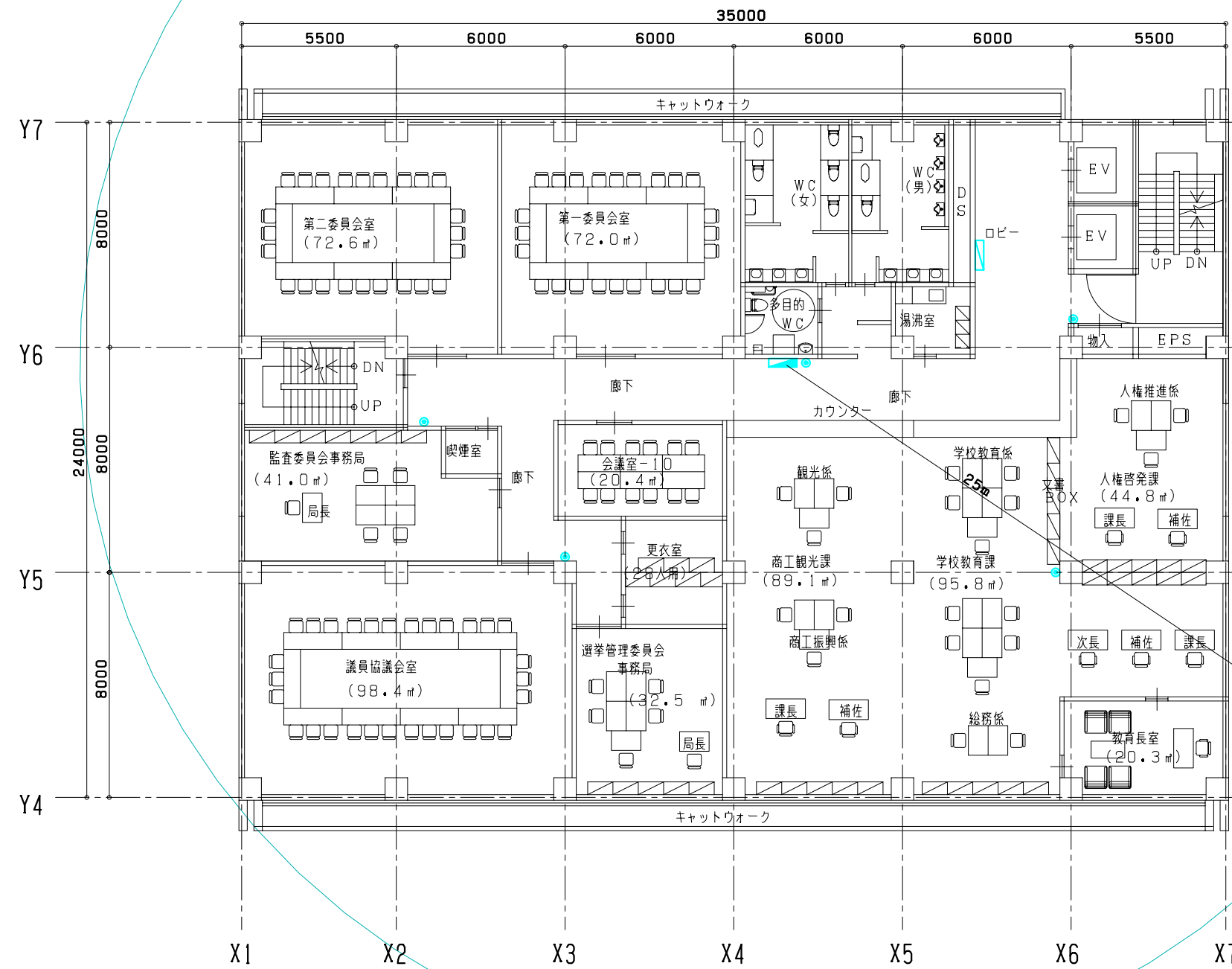
- 機器記号
-  : 易操作性1号消火栓
 -  : 放水口箱
 -  : 消火器

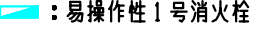
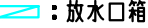



5階 消火計画図 S=1/200 (A案)

機器記号

-  : 易操作性1号消火栓
-  : 放水口箱
-  : 消火器



- 機器記号
-  : 易操作性1号消火栓
 -  : 放水口箱
 -  : 消火器

